

3

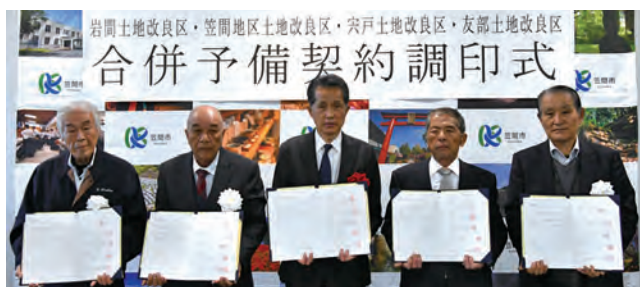
土地改良区の合併予備契約に調印

| 12/16

持続可能な農業の生産基盤の強化として、水田農業の振興や多面的機能の発揮、組織の総合的な機能増進を図るため、市内4つの土地改良区（岩間・笠間地区・宍戸・友部）の合併を推進するべく予備契約に調印しました。

土地改良区の合併で、組織運営基盤の強化や、運営効率化によるコスト削減などが見込まれます。

今後、4つの土地改良区の合併に向けて、新たに一つの土地改良区を新設して組織するための茨城県知事認可を令和8年1月に取得できるよう推進していきます。



（左から）宍戸土地改良区 星野 登 理事長、
岩間土地改良区 石田 好一 理事長、山口市長、
友部土地改良区 小園江 一三 理事長、笠間地区土地改良区 森 貞男 理事長

4

子育て支援の一助として
寄附をいただきました

| 12/17

株式会社レジデンシャル不動産と株式会社筑波銀行が来庁し、笠間市へ寄附をいただきました。

この寄贈は、筑波銀行が行っている寄贈サービス付きSDGs 私募債『地域の未来応援債』によるもので、筑波銀行が私募債発行企業である株式会社レジデンシャル不動産から受け取った発行手数料の一部で寄贈いただきました。

今回の寄附金は、子育て支援事業に活用させていただきます。

ご厚意に感謝します。



（左から）株式会社筑波銀行 高田 上 取締役、
山口市長、株式会社レジデンシャル不動産 内田 代表取締役

こんな出来事ありました

ココデキ

1

星野陸也プロが母校の
北川根小学校に来た！

| 12/5

笠間市出身でプロゴルファーの星野 陸也選手が、母校である北川根小学校で「夢をもとう」と題して特別講話を行い、4～6年生 120名の児童が参加しました。

今回の訪問は、一般社団法人 日本ゴルフツアー機構とジャパンゴルフツアー選手会が主催する「ゴルフ伝道活動」の一環として実施されました。

講話の中で星野プロは「夢はたくさんあっていい。『楽しい』ことが一番大切なので、楽しいこと、好きなことを一生懸命続けてください」と子どもたちにメッセージをおくりました。

星野選手、すてきな機会をありがとうございました。



星野選手（写真左）

2

「オーガニックビレッジ宣言」を
行いました！

| 12/6

農産物の高付加価値化と農家の所得向上を目指すことを誓い、「オーガニックビレッジ」を宣言しました！

オーガニックビレッジとは、国の「みどりの食料システム戦略」を踏まえて、有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者・事業者・地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取り組みを進める市町村のことをいいます。

市では、学校給食でのオーガニック食材提供に向け、現在は北川根小学校と宍戸小学校へ試験的に提供しています。



（左から）有機米農家の大熊 義勝さん・貝塚 千博さん、
山口市長、酪農家の橋 陽平さん、
笠間市環境農業推進協議会でオブザーバーを務める千葉 康伸さん

7 笠間市管工事組合から駅伝大会 に寄附をいただきました | 12/24

笠間市管工事組合から市へ寄附をいただきました。
管工事組合は、笠間市内の設備工事店で組織される団体です。
寄附金は、1月19日に開催された「第62回 県下中学校交歓笠間市駅伝大会」で活用させていただきました。
ご厚意に感謝します。



(左から) 笠間市管工事組合の根本さん、青柳さん、
山口市長、市毛さん、深作さん

5 防犯に強いまちをめざして | 12/17

笠間地区防犯協会や笠間警察署をはじめ、日ごろから地域の防犯に取り組む各団体の皆さんが市役所本庁舎前に集結し、「年末特別警戒防犯パトロール出発式」が行われました。

この出発式は、12月17日から31日までの「年末犯罪抑止活動期間」にあわせて行われたもので、出発宣言の号令により、パトカーや青色パトロール車が一斉に点灯し、それぞれ市内のパトロールに向かいました。



出発宣言のあと、パトロール車が市内のパトロールに出発しました

8 「寄贈サービス付私募債」を活用 した寄附をいただきました | 1/10

株式会社新茨中と株式会社常陽銀行から市へ「寄贈サービス付私募債」を活用した寄附をいただきました。

「寄贈サービス付私募債」は、常陽銀行が私募債発行企業から受け取る発行手数料の一部をSDGsや地域活性化に貢献する団体等に寄附するサービスが付いた私募債です。今回、常陽銀行が私募債発行企業である株式会社新茨中から受け取った発行手数料の一部を、市が掲げる「スポーツシティかさま」の事業推進に役立ててほしいとの思いで寄附いただきました。

寄附金は、スナッグゴルフの普及のために大切に活用させていただきます。

ご厚意に感謝します。



(左から) 常陽銀行友部支店 大友支店長、山口市長、
株式会社新茨中 花井代表取締役社長、石井常務取締役

6 中学生がユニバーサルマナー を学ぶ | 12/20

ユニバーサルマナーを学ぶ授業「ユニバーサルマナーアカデミックプログラム」が稲田中学校で行われました。

このプログラムは、高齢者や障がい者など多様な人々への配慮や行動を学ぶ授業で、稲田中学校の全校生徒121名が受講。(株)ミライロの薄葉 ゆきえさんを講師に迎え、「ユニバーサルマナーとはなにか」「障がいとはなにか」「私たちに求められる姿勢」などを学びました。



講師の薄葉さん



第 62 回県下中学校交歓笠間市駅伝大会 39 チームがたすきリレー

| 1/19

「第 62 回県下中学校交歓笠間市駅伝大会」が笠間芸術の森公園で開催され、県内の中学校 17 校が集結し、女子 18 チーム（市内 7 チーム）、男子 21 チーム（市内 9 チーム）が熱戦を繰り広げました。

女子の部は、筑西市立^{しもだてみなみ}下館南中学校が優勝で 3 連覇、男子の部は北茨城市立^{なかこう}中郷中学校が優勝し 4 連覇を達成。

市内の中学校は、女子の部で友部二中 A が 4 位、笠間中が 5 位、男子の部で友部中 A が 3 位、笠間中 A が 4 位、岩間中 A が 5 位となり、見事入賞を果たしました。

本大会は、出場した選手の皆さんはもちろんのこと、多くのボランティアや関係者の皆さんの協力とクラウドファンディングや企業などからの寄附により開催することができました。

大会に協力いただいたすべての皆さんの温かい支援に感謝します。



男子の部スタートの様子

スポット ライト

令和 6 年度 淑徳大学地域創生学部地域理解実習

笠間市と連携協定を締結している淑徳大学では、令和 5 年 4 月に地域創生を体験的に学ぶ長期学外学習プログラムを導入した地域創生学部（埼玉キャンパス）を新たに開設し、今年度も本市をはじめとする全国の自治体を学外学習の場として、現地で学習を行う「地域理解実習」を実施しました。

1 年次から 2 年次にかけての地域理解実習では、「地方創生の取り組み」「文化」「産業」「地域資源」の 4 つをテーマに、各 2 回ずつ（全 8 回）本市を訪問し、見学・体験します。

今年度も計 6 回の実習を実施し、本市の廃校活用、移住施策、歴史、農業、石材業、窯業など幅広い観点から学びを深めました。

今年度の実習に参加した 1 年生の皆さんは、「地域創生は、外から多くの人を呼ぶことだけでなく、地域内の活性化も重要であると気づきました」「笠間市の特色や強みを知り、地域に対する考え方が変わりました」と感想を述べていました。参加者の皆さんは来年度 2 年生になり残り 2 回の実習を実施し成果を報告するとともに、また新たな 1 年生が入学し実習に取り組みます。

実習の中で発見した本市の魅力や課題などを踏まえた成果報告や、大学生ならではの視点から見出した本市への提案を楽しみにしています。

【令和 6 年度 地域理解実習内容】

日程	テーマ	実習内容
6/28	地域の実態を学ぶ	【講座】 笠間市創生 【見学】 道の駅かさま 旧東小学校（株式会社メニコン） 旧東中学校（茨城県民球団アストロプラネッツ） 旧南小学校（日本ウェルネス高校）
7/12		【講座】 笠間市の施策（企業誘致、公共交通、移住） 【見学】 ラボフィールド笠間中央 カフェ「まちのベンチ」
10/11	伝統文化・文化活用を学ぶ	【講座】 笠間稲荷門前通りのまちづくり 笠間城跡の調査と保存 【見学】 笠間市立歴史民俗資料館 笠間城跡
10/18		【講座】 笠間市の施策（農政） 【見学】 笠間クラインガルテン KASAMA HILLS 【体験】 栗拾い（かねこ農園）
12/20	地域産業・地域企業の意義や取り組みを学ぶ	【講座】 笠間市の施策（商工業） 【見学】 磯蔵酒造株式会社 石の百年館 友常石材株式会社
1/10		【講座】 日本遺産を活用した「かさましこ」の取り組み 【見学】 茨城県立笠間陶芸大学校 【体験】 ろくろ（製陶ふくだ）



旧東中学校を見学する様子



カフェ「まちのベンチ」を見学する様子



笠間城跡を見学する様子



栗拾い体験をする様子



石を切り出す現場を見学する様子



ろくろ体験をする様子